

SGマーク制度について



SGマーク付き製品は安全性が高く、安心してお使いいただけるものですが、製品安全協会では損害保険会社と生産物賠償責任保険の契約を結んでおり、SGマーク付き製品の欠陥により、人身被害が生じたと認められる場合、事故原因、被害の程度などに応じて、賠償措置を実施します。

ただし、ベビーカーの場合は、ご購入後4年以内の製品、子守帯の場合は、ご購入後3年以内の製品が対象となります。

賠償についてのご注意

SGマーク被害者救済制度は、SGマーク付き製品の欠陥によって傷害などの身体的な損害(人的損害)について賠償する制度です。この制度は、SGマーク付き製品そのものが故障した場合に補償するものではなく、また、SGマーク付き製品の欠陥によって他の物に生じた損害(物的損害)を賠償するものではありません。

製品の欠陥によって事故が起きた場合

事故が起きたら、すぐに製品安全協会へ連絡してください。

連絡後、製品安全協会から送付されてくる事故発生届等を提出していただきます。(原則として60日以内)

製品安全協会 〒110-0012 東京都台東区竜泉2-20-2 ミサワホームズ三ノ輪2階
TEL 03-5808-3300

〈事故の届出に必要な項目〉

- ①事故の原因となった SGマーク表示の製品
 - イ) 製品の名前、SGマーク番号 ロ) 製品の購入先、購入年月
- ②事故発生の状況
 - イ) 事故発生年月日 ロ) 事故発生場所 ハ) 事故発生状況
- ③被害の状況
 - イ) 被害者の氏名、年令、性別、職業、住所 ロ) 被害の状況と程度

・本書の内容について、誤りや記載もれなどお気づきの点がありましたら、弊社お客様サポートセンターまでご連絡ください。
・製品の品質向上のため予告なしに一部仕様変更する場合もありますのであしからずご了承ください。

アッパリカ・チルドレンズプロダクツ合同会社

〒542-0082 大阪市中央区島之内1-13-13

お客様サポートセンター TEL 0120-415-814 携帯電話からご利用の場合（通話料お客様負担） TEL 0570-004-155

キャリートラベルシステム

取扱説明書

Aprica その笑顔には、理由がある。

このたびは、アップリカ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

キャリートラベルシステムとは、お子さまを乗せたままの子守帯をベビーカーに容易に着脱することができる、生後1ヶ月～36ヶ月(体重約15kg)までの乳幼児1人用のシステムです。ヨコ抱っこ、タテ抱っこでの子守帯使用時にご利用いただけます。

※ここでいう生後1ヶ月とは、在胎週数37週以上で、かつ出生時の体重が2.5kg以上を満たし、1ヶ月を経過した乳児をいいます。

※子守帯単体をタテ抱っこ状態で24ヶ月頃から36ヶ月頃のお子さまに使用する場合はSGの対象となりません。



- ・ご使用の前に、ベビーカーの取扱説明書、子守帯の取扱説明書、キャリートラベルシステムの取扱説明書(本書)をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ・お読みになった後は、本書はいつも取り出せる場所に必ず保管してください。
- ・本書に記載されている以外の方法で使用しないでください。製品の機能が充分発揮できないだけでなく大変危険です。
- ・ベビーカーのみ、子守帯のみで使用される場合はそれぞれの取扱説明書に記載されている方法で使用してください。

目次

はじめに

ご使用前に	1
使用できるお子さまの月齢および体重について	
本書の表示について	
ご使用上の注意	2
警告／注意	
子守帯／各部の名称	3
ベビーカー／各部の名称	4

ヨコ抱っこ (お子さまの首がすわる前)

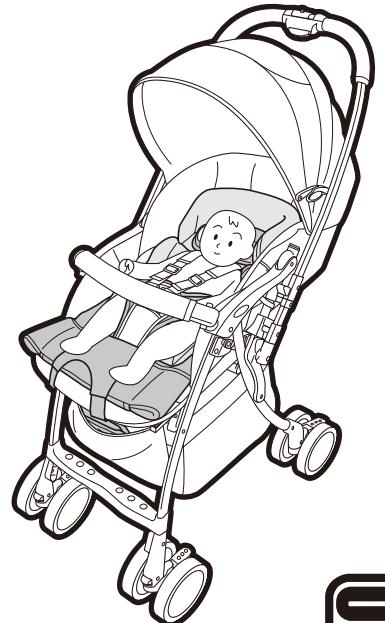
子守帯をヨコ抱っこに使用する場合の	
セッティング方法	5
お子さまをベビーカーに乗せる場合	7
ベビーカーに乗っているお子さまを	
子守帯でヨコ抱っこにする場合	8
ヨコ抱っこの子守帯からベビーカーに	
お子さまを乗せる場合	10

タテ抱っこ (お子さまの首すわり以降)

子守帯をタテ抱っこに使用する場合の	
セッティング方法	12
お子さまをベビーカーに乗せる場合	14
ベビーカーに乗っているお子さまを	
子守帯でタテ抱っこにする場合	15
タテ抱っこの子守帯からベビーカーに	
お子さまを乗せる場合	18
子守帯のヘッドサポートを取り外して	
使用する場合	20

その他

おやすみカーテンの使い方	22
SGマーク制度について	裏表紙



ご使用前に

- ・ご使用前に、本書、ベビーカーの取扱説明書、子守帯の取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
- ・ベビーカーと子守帯のブランド(Aprica、GRACO)は組み合わせてご使用いただけます。
- ・ベビーカーと子守帯にキャリートラベルシステムマーク(CTSマーク)が付いていることを確認してください。このマークが付いていない製品では、キャリートラベルシステムをご使用できません。
- ・ベビーカーと子守帯のブランド(Aprica、GRACO)が違う場合は、子守帯に付属しているキャリートラベルシステム取扱説明書をご覧ください。



使用できるお子さまの月齢および体重について

・SGマーク被害者救済制度の対象は赤ラインでのご使用時です。黒ラインでのご使用時(子守帯をタテ抱っこの状態で24カ月頃から36カ月頃のお子さまに使用)は対象となりません。SGマーク被害者救済制度につきましては本書裏表紙を参照ください。

月齢	0カ月	1カ月	4カ月	7カ月	24カ月	36カ月	参考体重
ベビーカー							約15kgまで
参考月齢							
子守帯	ヨコ抱っこ	2.5kg 新生児から(4カ月頃まで)					7kgまで
参考月齢							
タテ抱っこ			首がすわってから(36カ月頃まで)				15kgまで
前向き抱っこ				ひとり座りができるから(24カ月頃まで)			13kgまで
おんぶ			首がすわってから(36カ月頃まで)				15kgまで

※お子さまの発育は個人差がありますので月齢表示は目安にしてください。

※お子さまの衣類の厚みや体格によっては使用できない場合があります。

- ・右のQRコードから取り付け確認動画をご覧いただけます。本書の補足としてご覧ください。



本書の表示について

- ・「警告」、「注意」の表示は、これらの注意事項が守られなかった場合に予想される、危害・損害の切迫度の大きさにより区分したもので、大変重要な内容です。必ずお守りください。

表示	表示の内容
⚠ 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
⚠ 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。
禁止図記号	表示の意味
🚫	製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止しています。
👉	製品の取り扱いで知っておくと便利な内容です。

ご使用上の注意

- ・思わぬ事故につながるおそれがありますので、ご使用の前に必ず取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

不安定な場所などでは、お子さまが落下するおそれがあります。



お子さまを乗せたままの子守帯をベビーカーに乗せる時は、必ず安全な場所で行う。



お子さまを乗せたままの子守帯をベビーカーから降ろす時は、必ず安全な場所で行う。

車輪に絡まり、ベビーカーが転倒するおそれがあります。



子守帯の肩ベルト、腰ベルトは必ずキャリートラベルシステム用収納ポケットに収納する。



お子さまの首にベルトが巻き付き窒息するおそれがあります。

お子さまがけがをするおそれがあります。



子守帯肩ベルトバックルを外した時は肩ベルトカバー ホックをとめる。



子守帯の肩ベルトバックル、ジョイントバックル、腹部バックル、腰バックルは確実にとめる。

お子さまが落下したり思わぬ事故につながるおそれがあります。



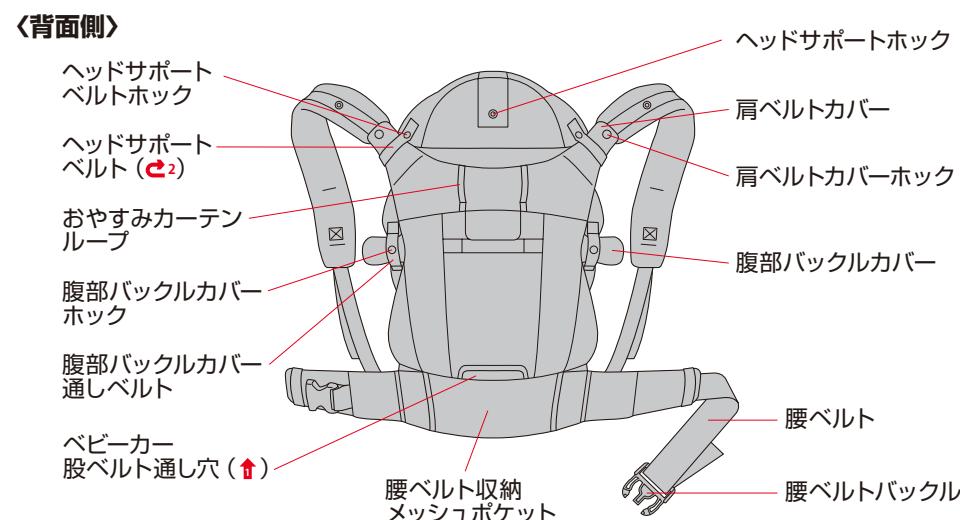
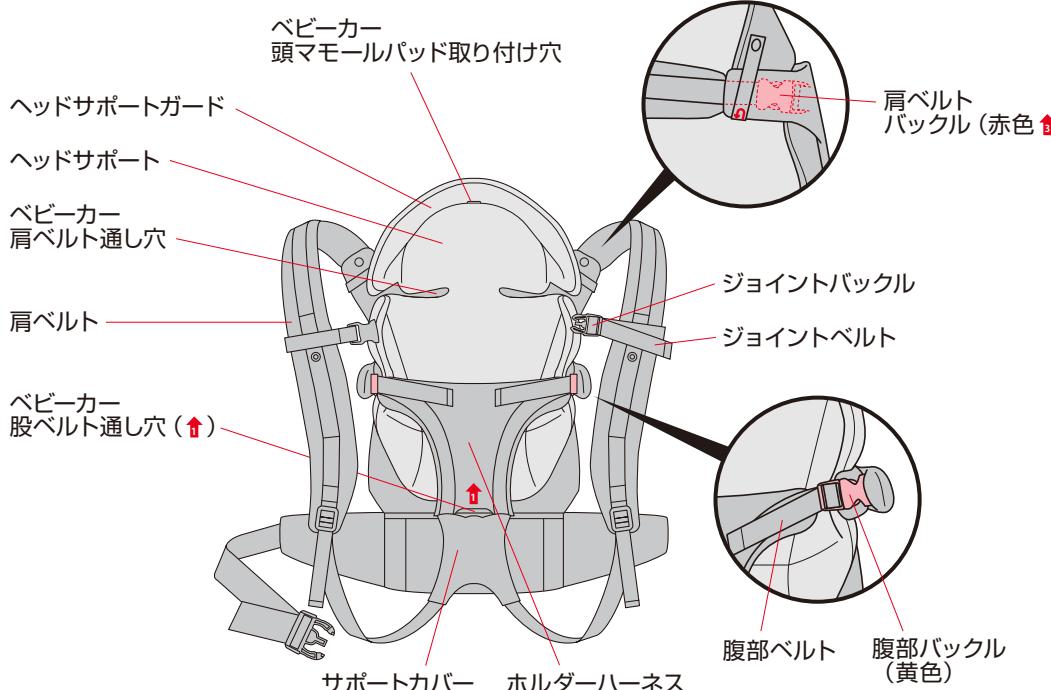
肩ベルトカバーにヘッドサポートベルトを正しく装着する。



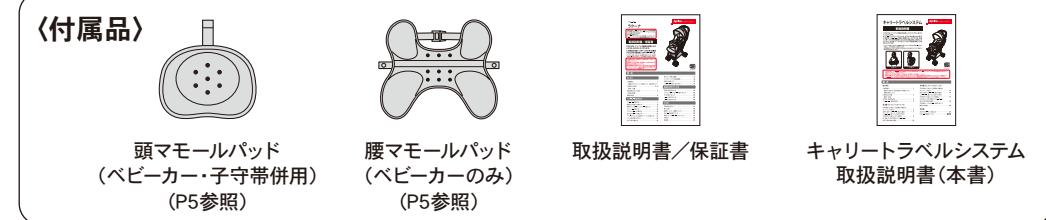
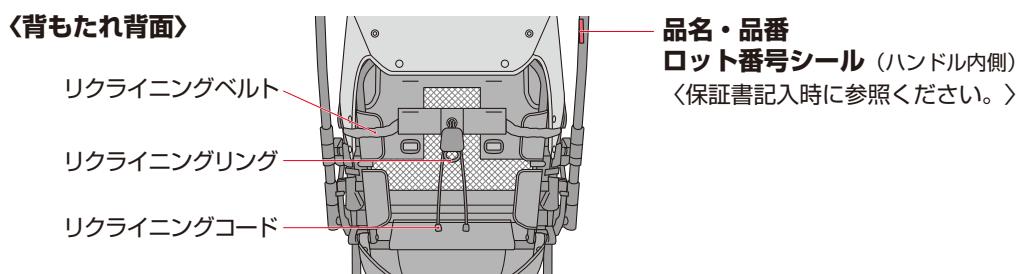
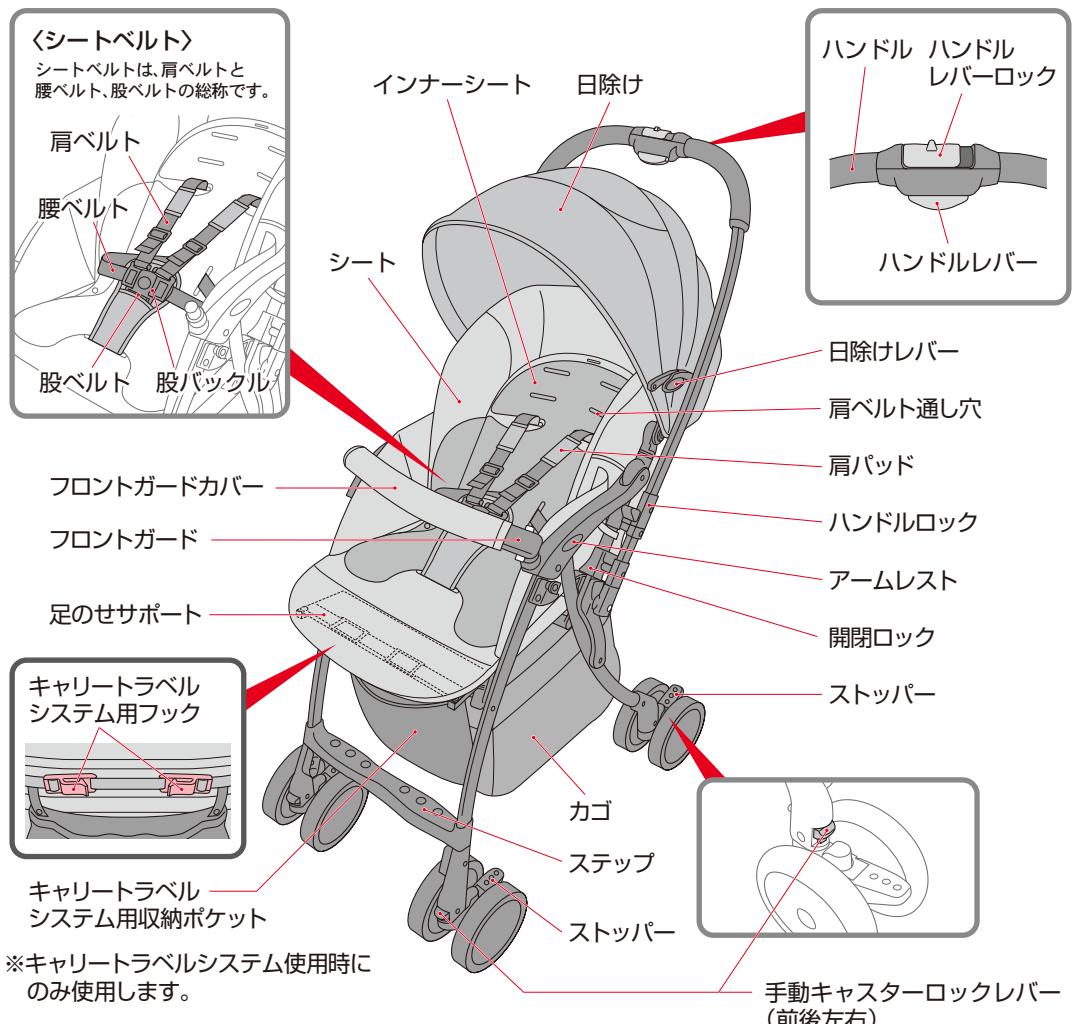
肩ベルトが抜け落ち車輪に絡まるなど事故につながるおそれがあります。

キャリートラベルシステム用収納ポケットには荷物を入れない。

子守帯／各部の名称



ベビーカー／各部の名称



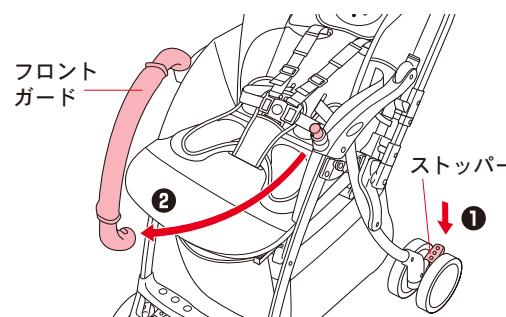
子守帯をヨコ抱っこ(お子さまの首がすわる前)に使用する場合のセッティング方法



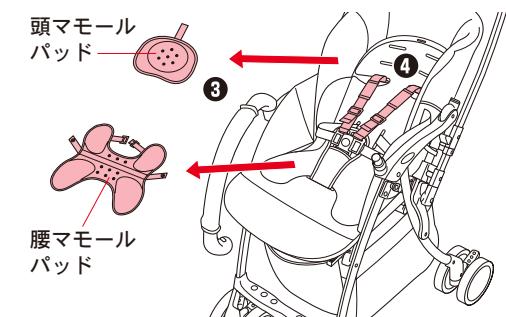
・ベビーカーにお子さまを乗せる時は、必ず安全な場所で行う。
不安定な場所などでは、お子さまが落下するおそれがあります。

・必ずベビーカーと子守帯の取扱説明書も合わせてお読みのうえ、正しくご使用ください。

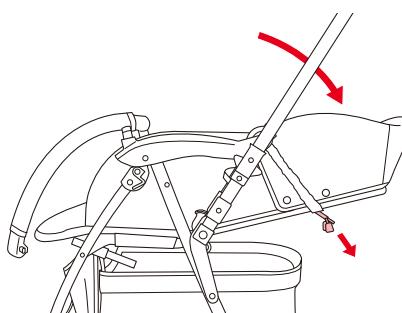
〈ベビーカーの準備〉



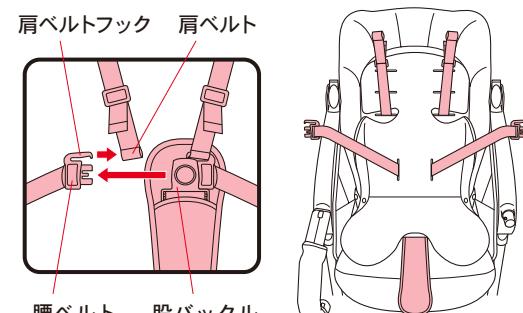
- ①ベビーカーの後輪ストッパーをロックする。(左右)
②ベビーカーのフロントガードを開く。



- ③ベビーカーの頭マモールパッド、腰マモールパッドが取り外されていることを確認する。
④ベビーカーの肩ベルト位置が下段であることを確認する。
・ベビーカーの腰マモールパッドは大切に保管してください。

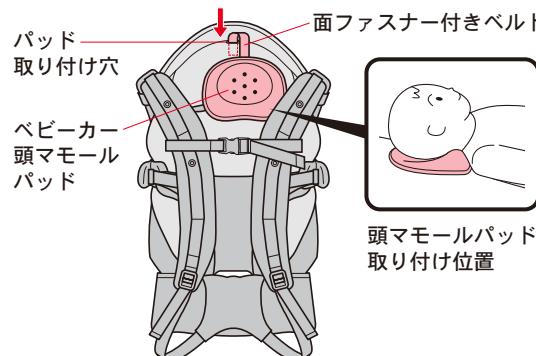


- ⑤ベビーカーの背もたれを倒す。
(ベビーカー取扱説明書参照)



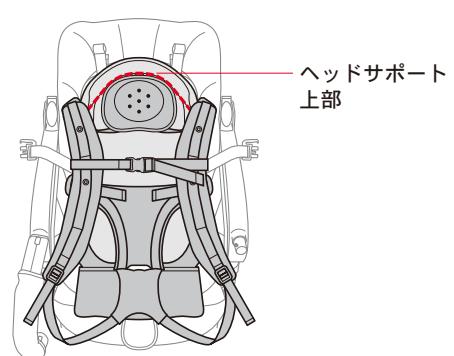
- ⑥ベビーカーの股バックルを押して、肩ベルト、腰ベルト、股ベルトを外し、外側に広げる。

〈子守帯の準備〉

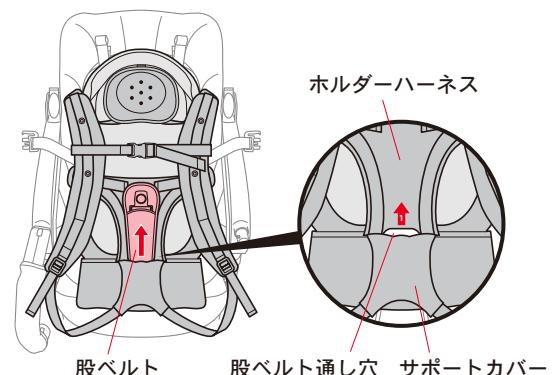


- ①子守帯のパッド取り付け穴にベビーカー頭マモールパッドの面ファスナー付きベルトを矢印方向に通し、ヘッドサポート裏側の面ファスナーに取り付ける。

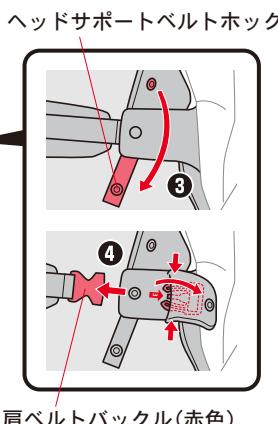
〈子守帯をベビーカーにセットする〉



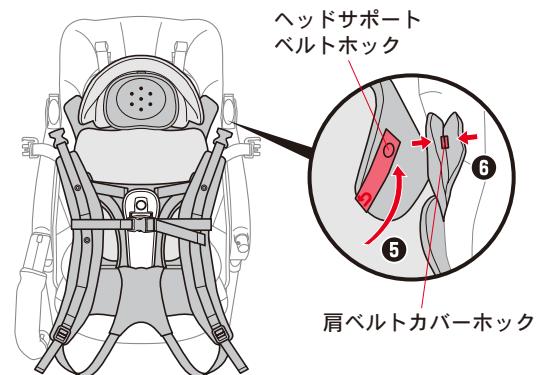
- ①子守帯のヘッドサポート上部とベビーカーのインナーシートの上部を合わせるように置く。



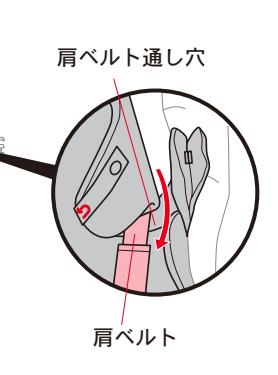
- ②ベビーカーの股ベルトを子守帯のホルダーハーネスとサポートカバーの間の股ベルト通し穴(↑)に通す。



- ③子守帯の左右のヘッドサポートベルトホックを外す。
④肩ベルトカバーをめくり、左右の肩ベルトバックル(赤色↑)を外す。



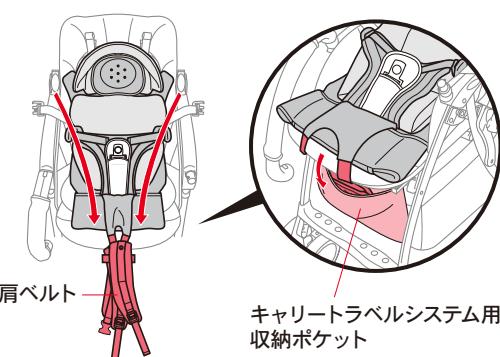
- ⑤子守帯の左右のヘッドサポートベルトホックをとめる。
⑥子守帯の左右の肩ベルトカバーホックをとめる。



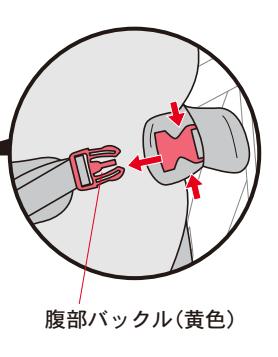
- ⑦ベビーカーの肩ベルトを子守帯の肩ベルト通し穴に通す。(左右)



・肩ベルトバックルを外した時は肩ベルトカバーホックをとめる。正しくとまつていないとお子さまがけがをするおそれがあります。



- ⑧子守帯の左右の肩ベルトをまとめて、ベビーカーのキャリートラベルシステム用収納ポケットに収納する。

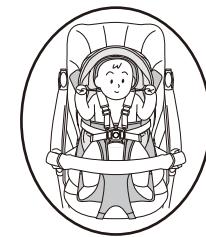


- ⑨子守帯の左右の腹部バックル(黄色)を外す。

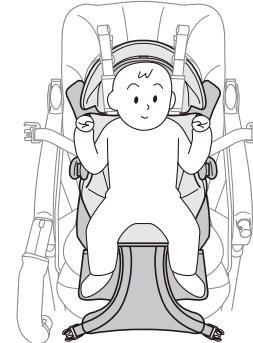


・肩ベルトを正しく収納すること。肩ベルトが車輪に絡まるなどしてベビーカーが転倒するおそれがあります。

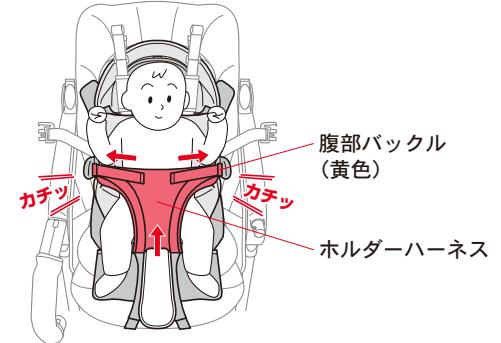
お子さまをベビーカーに乗せる場合(ヨコ抱っこ／お子さまの首がすわる前)



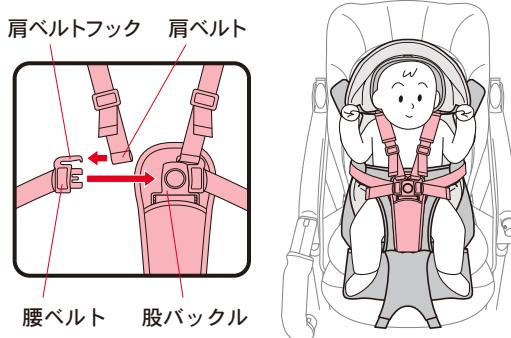
・お子さまを乗せる前にP5～P6「子守帯をヨコ抱っこに使用する場合のセッティング方法」を参照ください。



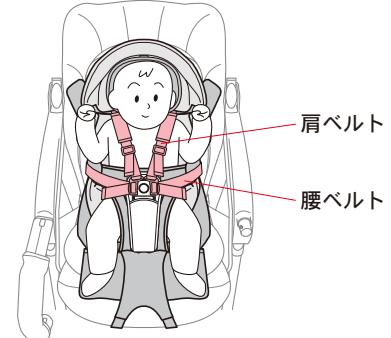
①ベビーカーのシートにお子さまを乗せる。



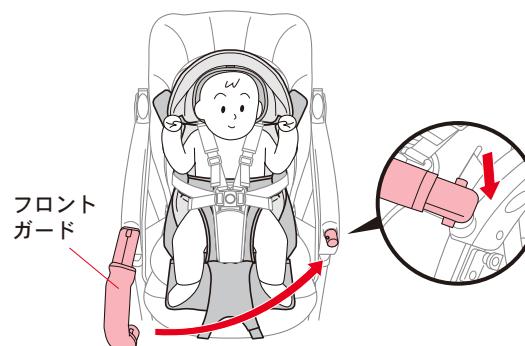
②子守帯のホルダーハーネスをお子さまのお腹にのせ、左右の腹部バックル(黄色)を「カチッ」と音がするまで差し込む。



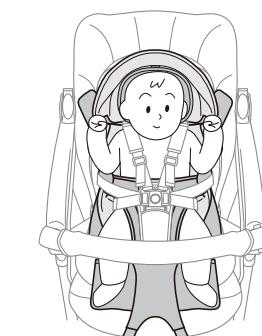
③ベビーカーの肩ベルトを肩ベルトフックに差し込み、腰ベルトを股ベルトバックルに差し込む。



④お子さまの身体に合わせてベビーカーの肩ベルト、腰ベルトの長さを調節する。
(ベビーカー取扱説明書参照)



⑤ベビーカーのフロントガードを閉じる。



〈お子さまを乗せた状態〉

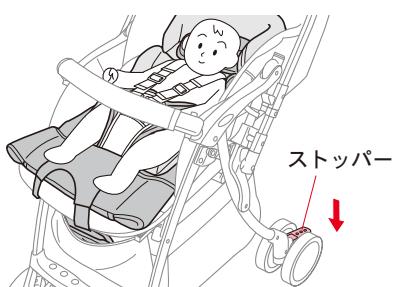
ベビーカーに乗っているお子さまを子守帯でヨコ抱っこにする場合



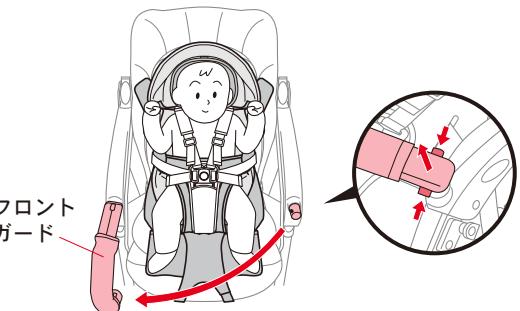
・お子さまを乗せたままの子守帯をベビーカーから降ろす時は、必ず安全な場所で行う。
不安定な場所などでは、お子さまが落下するおそれがあります。



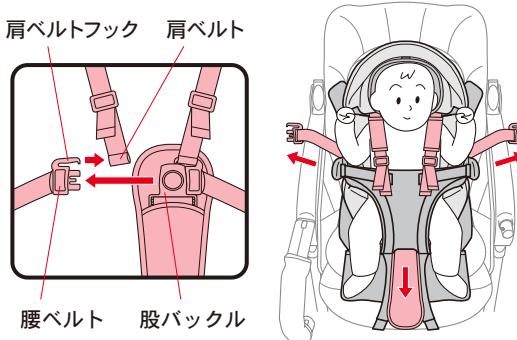
・ヨコ抱っここの子守帯がベビーカーに装着されていることを確認する。



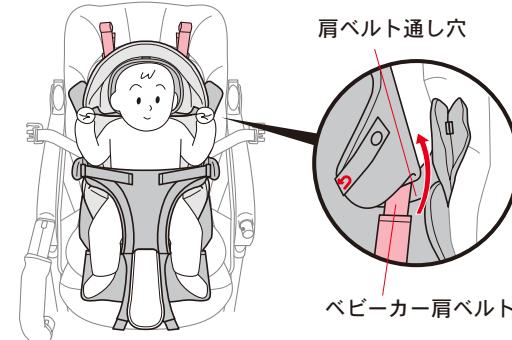
①ベビーカーの後輪ストッパーがロックされていることを確認する。(左右)



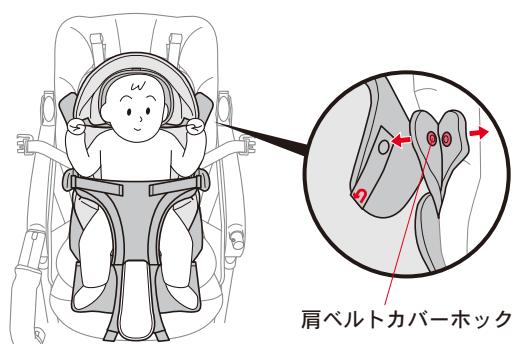
②ベビーカーのフロントガードを開く。



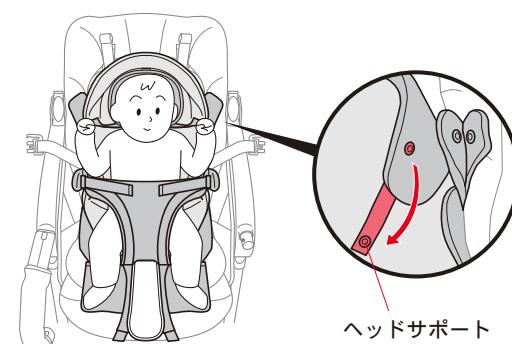
③ベビーカーの股バックルを押して、肩ベルト、腰ベルト、股ベルトを外し、腰ベルト、股ベルトを外側に広げる。



④ベビーカーの肩ベルトを子守帯の肩ベルト通し穴から抜く。(左右)

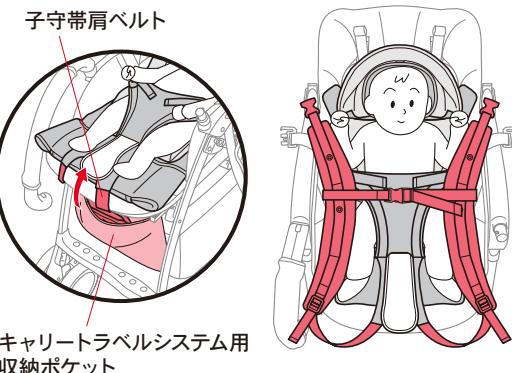


⑤子守帯の左右の肩ベルトカバーホックを外す。

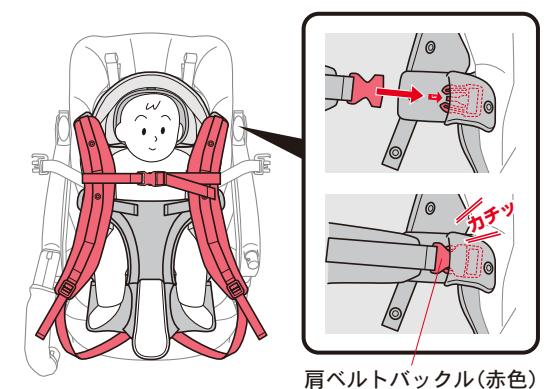


⑥子守帯の左右のヘッドサポートベルトホックを外す。

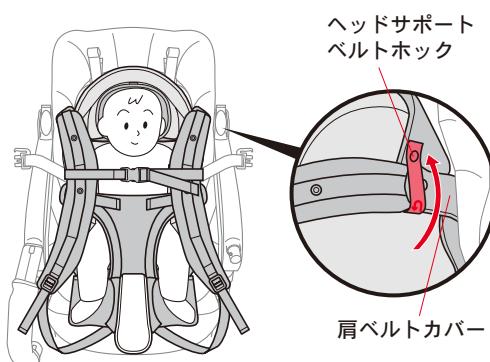
ベビーカーに乗っているお子さまを子守帯でヨコ抱っこにする場合(つづき)



- ⑦ベビーカーのキャリートラベルシステム用収納ポケットから子守帯の肩ベルトを取り出す。

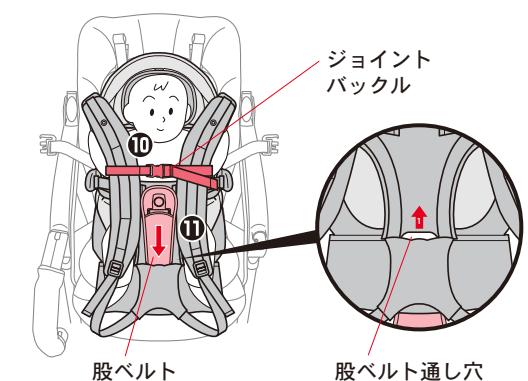


⚠️警告・肩ベルトバックルを正しく装着する。正しく装着されていないと、お子さまが落下したり思わぬ事故につながるおそれがあります。



- ⑨子守帯の左右のヘッドサポートベルト(赤)を肩ベルトカバーに巻き付け、ヘッドサポートベルトホックをとめる。

⚠️警告・肩ベルトカバーにヘッドサポートベルトを正しく装着する。正しく装着されていないと、お子さまが落下したり思わぬ事故につながるおそれがあります。

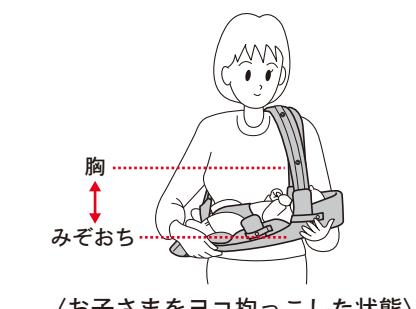


- ⑩子守帯の肩ベルトにあるジョイントバックルが外れていないことを確認する。
⑪ベビーカーの股ベルトを子守帯の股ベルト通し穴(↑)から抜く。



- ⑫子守帯の左右の肩ベルトを重ねて、肩から脇へ斜めにかける。

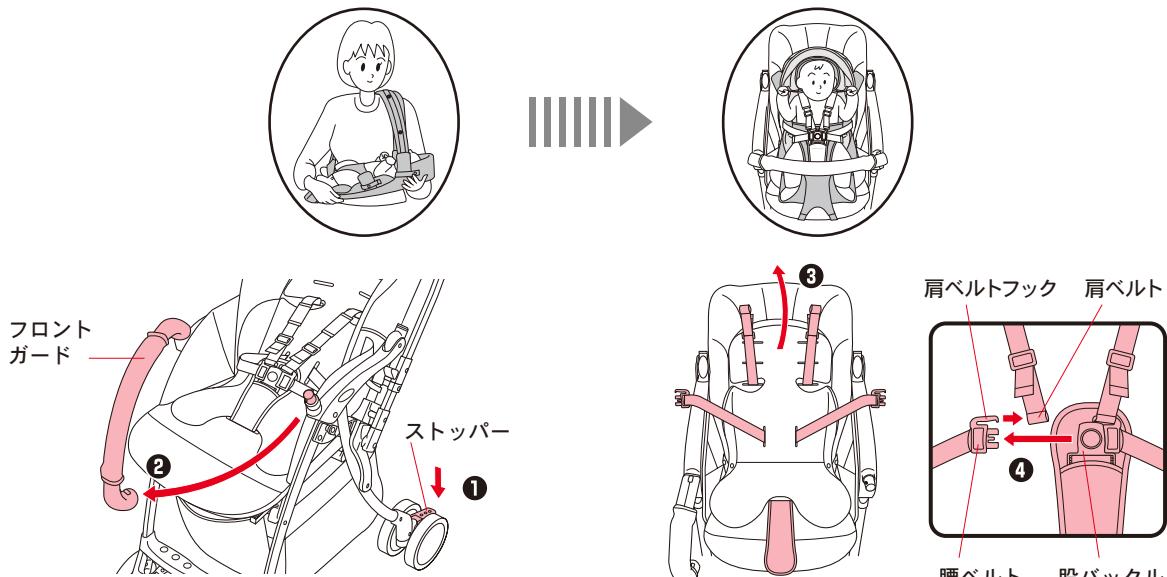
アドバイス・子守帯の位置は、使用者のみぞおちより上、胸より下を目安にしてください。



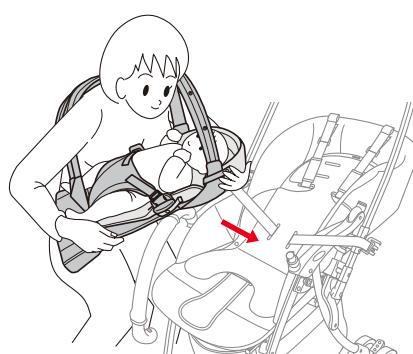
ヨコ抱っこの子守帯からベビーカーにお子さまを乗せる場合



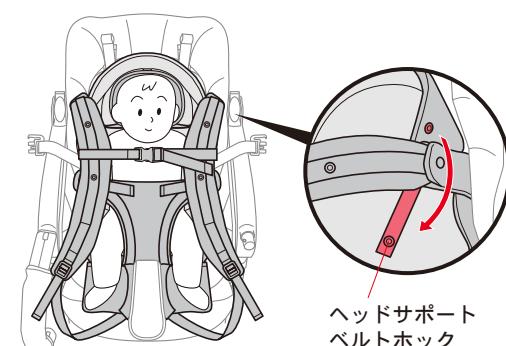
・お子さまを乗せたままの子守帯をベビーカーに乗せる時は、必ず安全な場所で行う。
不安定な場所などでは、お子さまが落下するおそれがあります。



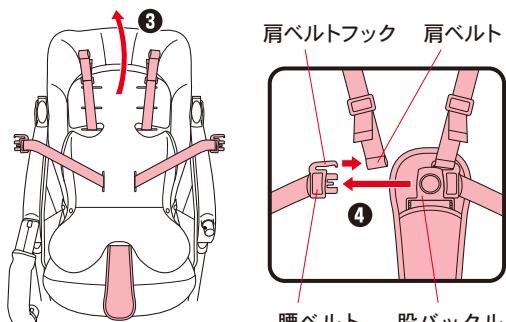
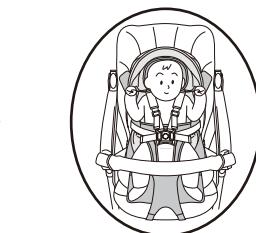
- ①ベビーカーの後輪ストッパーがロックされていることを確認する。(左右)
②ベビーカーのフロントガードを開く。



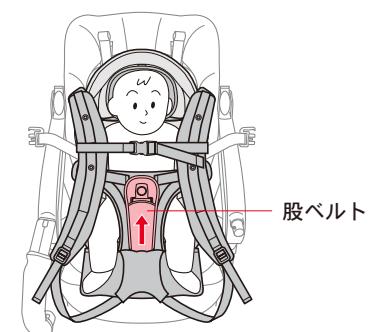
- ⑤お子さまの頭部とお尻部分を手で支えながらベビーカーのシートに乗せる。



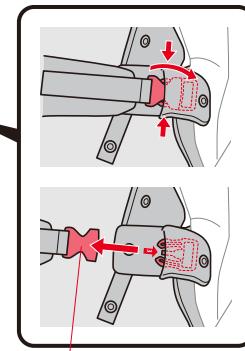
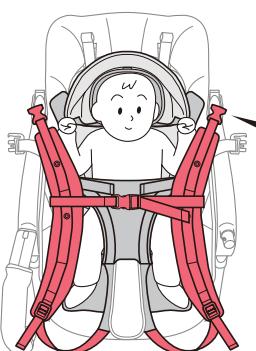
- ⑦子守帯のヘッドサポートベルトホックを外す。(左右)



- ③ベビーカーの背もたれを倒す。
④ベビーカーの股バックルを押して、肩ベルト、腰ベルト、股ベルトを外し、腰ベルト、股ベルトを外側に広げる。



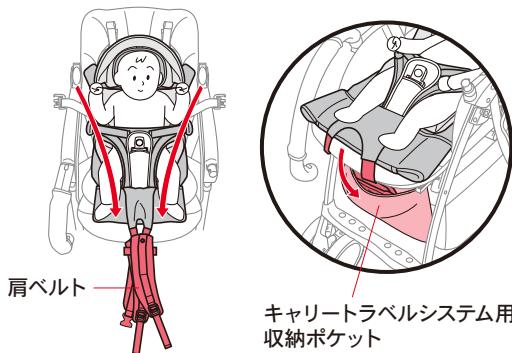
- ⑥ベビーカーの股ベルトを子守帯の股ベルト通し穴(↑)に通す。



- ⑧肩ベルトカバーをめくり、左右の肩ベルトバックル(赤色↑)を外す。

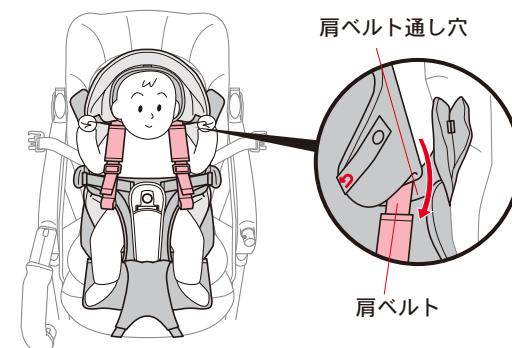
<次ページに続く>

ヨコ抱っこの子守帯からベビーカーにお子さまを乗せる場合(つづき)

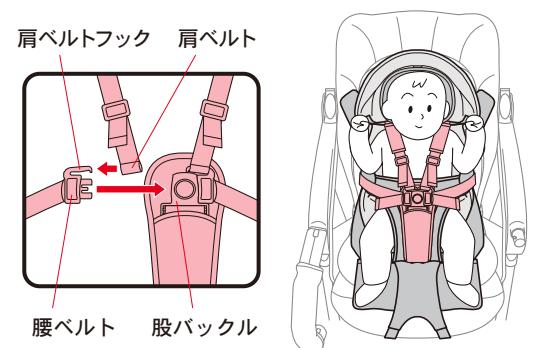


⑨子守帯の左右の肩ベルトをまとめて、ベビーカーのキャリートラベルシステム用収納ポケットに収納する。

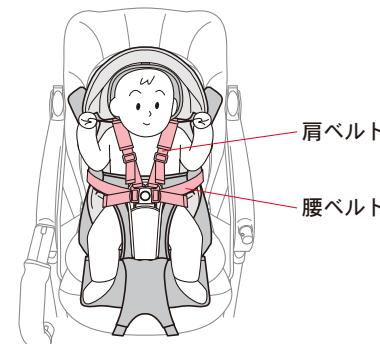
△警告 •肩ベルトを正しく収納すること。肩ベルトが車輪に絡まるなどしてベビーカーが転倒するおそれがあります。



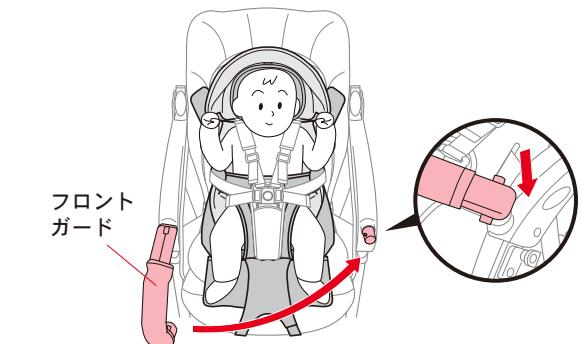
⑩ベビーカーの肩ベルトを子守帯の肩ベルト通し穴に通す。(左右)



⑪ベビーカーの肩ベルトを肩ベルトフックに差し込み、腰ベルトを股ベルトバックルに差し込む。



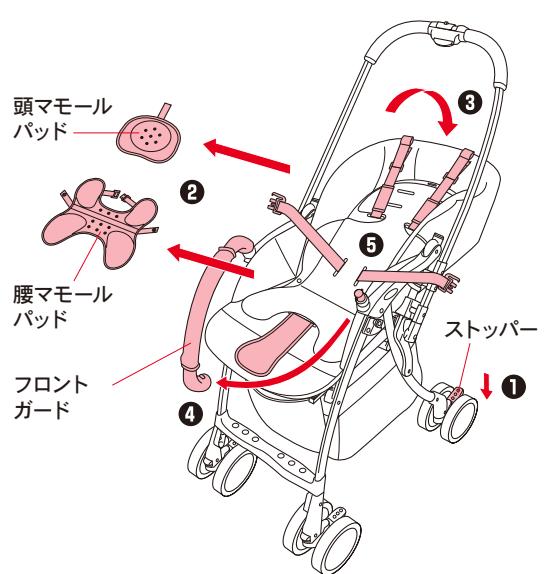
⑫お子さまの身体に合わせてベビーカーの肩ベルト、腰ベルトの長さを調節する。
(ベビーカー取扱説明書参照)



⑬ベビーカーのフロントガードを閉じる。

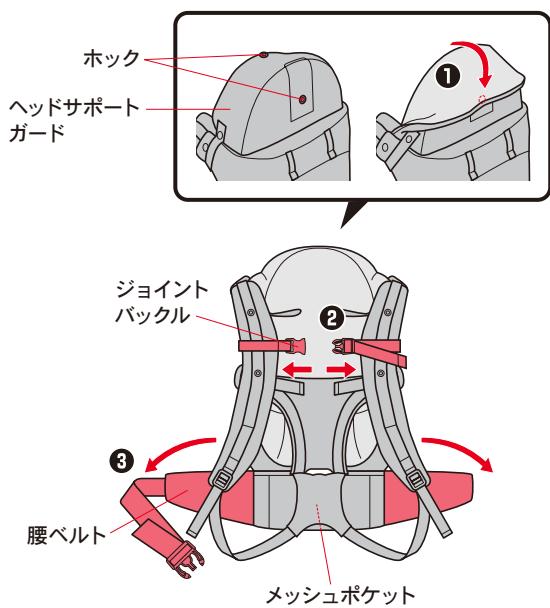
子守帯をタテ抱っこ(お子さまの首すわり以降)に使用する場合のセッティング方法

〈ベビーカーの準備〉



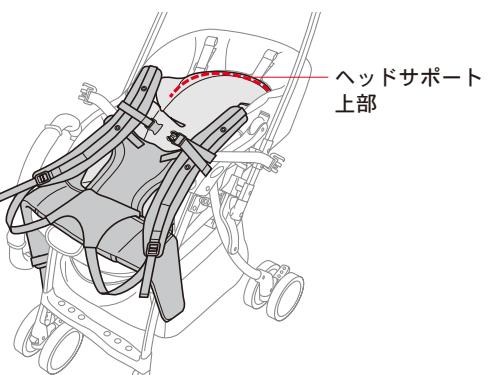
- ①ベビーカーの後輪ストッパーをロックする。(左右)
- ②ベビーカーの頭マモールパッド、腰マモールパッドを取り外す。
・頭マモールパッド、腰マモールパッドは大切に保管してください。
- ③ベビーカーの背もたれを倒す。
- ④ベビーカーのフロントガードを開く。
- ⑤ベビーカーの肩ベルト、腰ベルト、股ベルトを外し、外側に広げる。

〈子守帯の準備〉

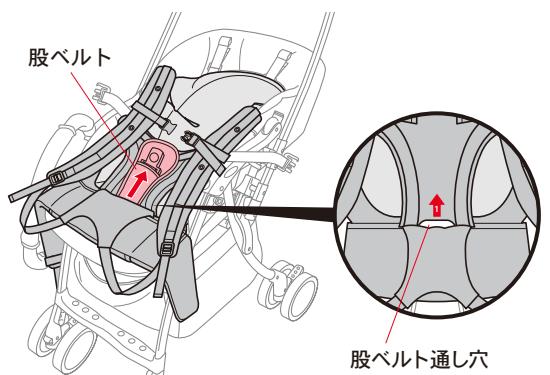


- ①子守帯のヘッドサポートガードを折り返し、ホックをとめる。
- ②子守帯の肩ベルトにあるジョイントバックルを外す。
- ③子守帯のメッシュポケットから腰ベルトを抜き出す。

〈子守帯をベビーカーにセットする〉

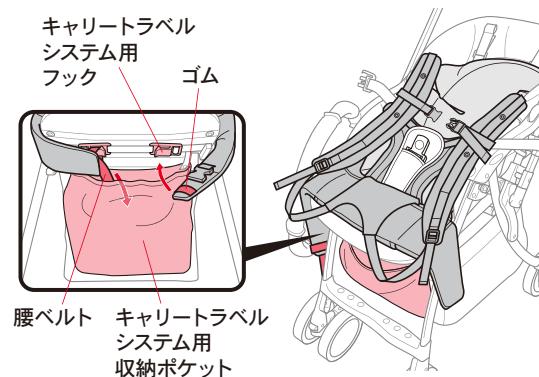


- ①子守帯のヘッドサポート上部とベビーカーのインナーシートの上部を合わせるように置く。

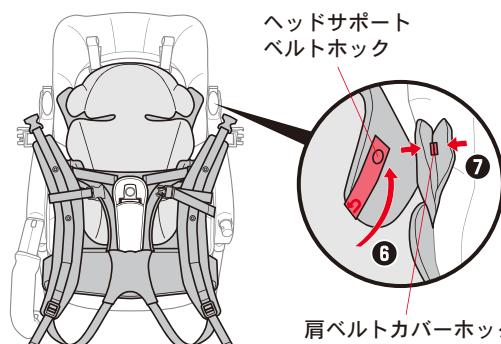


- ②ベビーカーの股ベルトを股ベルト通し穴(↑)に通す。

子守帯をタテ抱っこ（お子さまの首すわり以降）に使用する場合のセッティング方法（つづき）

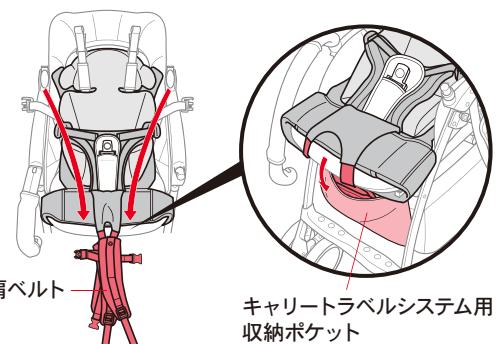


- ③子守帯の腰ベルトのゴムをベビーカーの足のせサポート部のキャリートラベルシステム用フックに引っ掛け、腰ベルトをベビーカーのキャリートラベルシステム用収納ポケットに収納する。



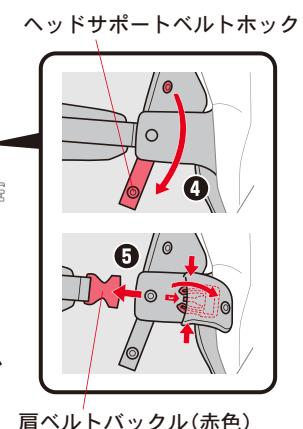
- ⑥子守帯のヘッドサポートベルトホックをとめる。
⑦肩ベルトカバーホックをとめる。

△警告 •肩ベルトバックルを外した時は肩ベルトカバーホックをとめる。正しくとまつていないとお子さまがけがをするおそれがあります。

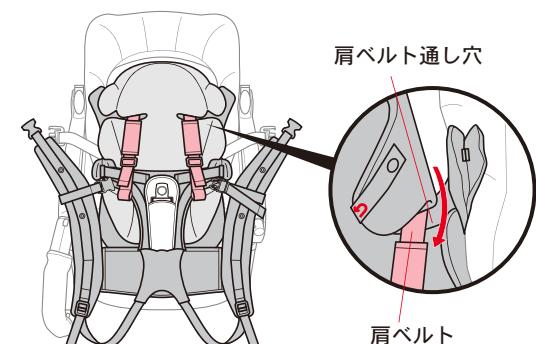


- ⑨子守帯の左右の肩ベルトをまとめて、ベビーカーのキャリートラベルシステム用収納ポケットに収納する。

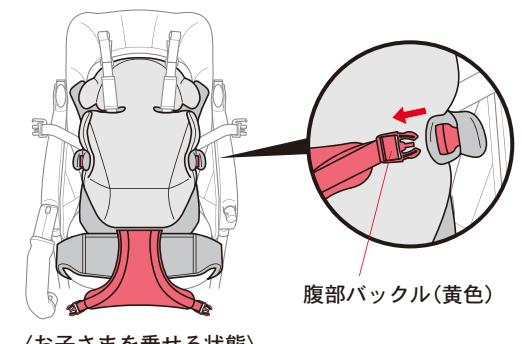
△警告 •肩ベルト、腰ベルトを正しく収納すること。肩ベルト、腰ベルトが車輪に絡まるなどしてベビーカーが転倒するおそれがあります。



- ④子守帯の左右のヘッドサポートベルトホックを外す。
⑤肩ベルトカバーをめくり、左右の肩ベルトバックル（赤色↑）を外す。

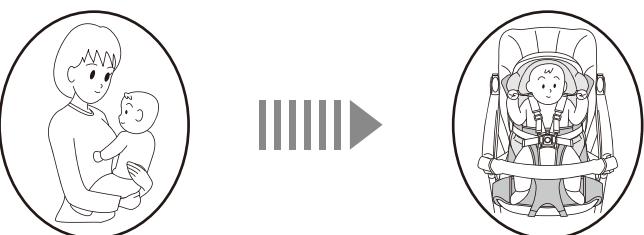


- ⑧ベビーカーの肩ベルトを子守帯の肩ベルト通し穴に通す。（左右）

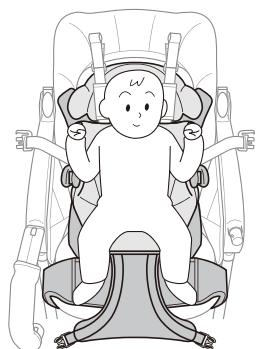


- ⑩子守帯の腹部バックル（黄色）を外す。

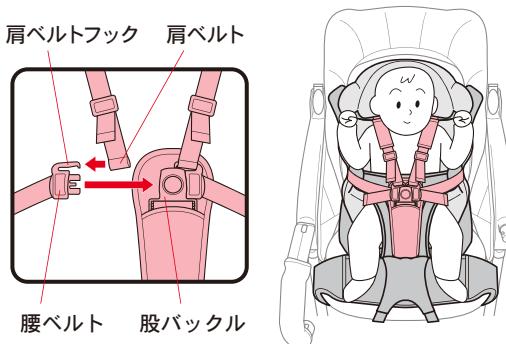
お子さまをベビーカーに乗せる場合（タテ抱っこ／お子さまの首すわり以降）



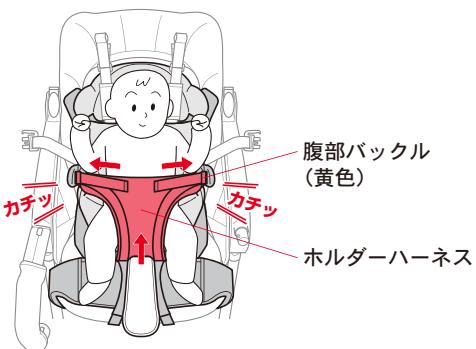
・お子さまを乗せる前にP12～P13「子守帯をタテ抱っこに使用する場合のセッティング方法」を参照ください。



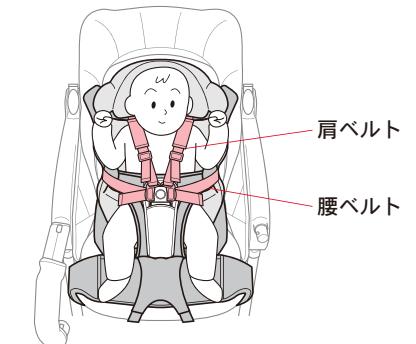
- ①ベビーカーのシートにお子さまを乗せる。



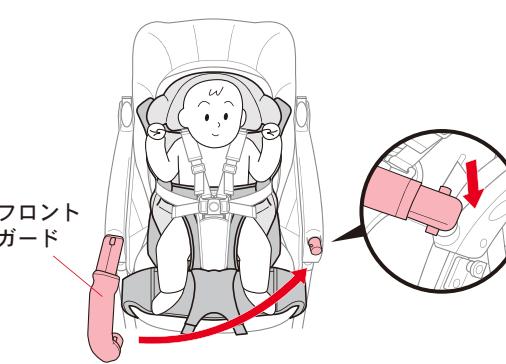
- ③ベビーカーの肩ベルトを肩ベルトフックに差し込み、腰ベルトを股ベルトバックルに差し込む。



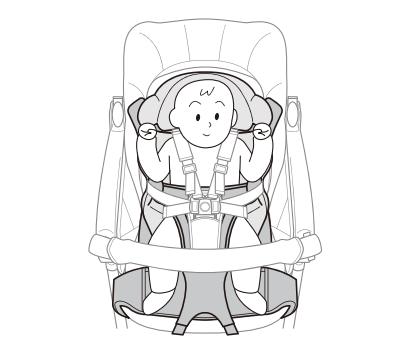
- ②子守帯のホルダーハーネスをお子さまのお腹にのせ、左右の腹部バックル（黄色）を「カチッ」と音がするまで差し込む。



- ④お子さまの身体に合わせてベビーカーの肩ベルト、腰ベルトの長さを調節する。
(ベビーカー取扱説明書参照)



- ⑤ベビーカーのフロントガードを閉じる。

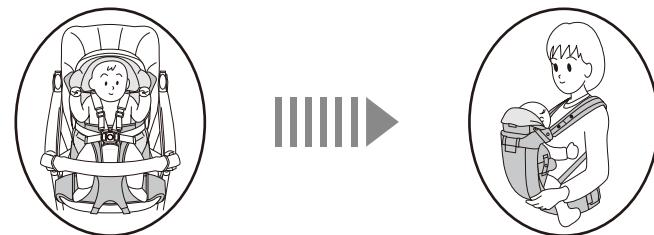


〈お子さまを乗せた状態〉

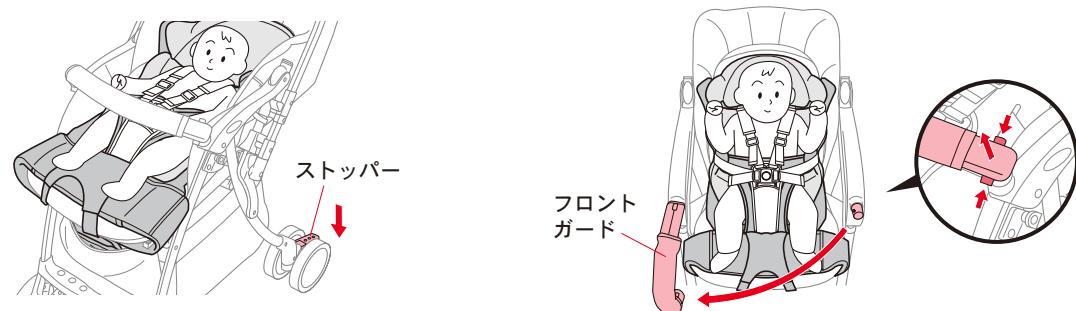
ベビーカーに乗っているお子さまを子守帯でタテ抱っこにする場合



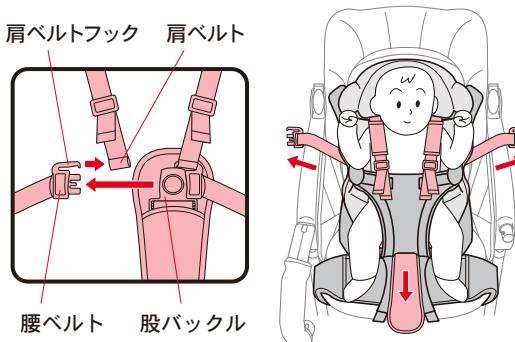
・お子さまを乗せたままの子守帯をベビーカーから降ろす時は、必ず安全な場所で行う。
不安定な場所などでは、お子さまが落下するおそれがあります。



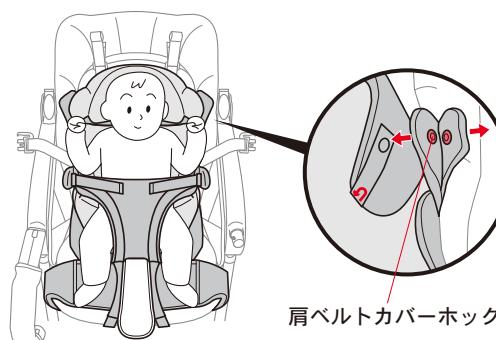
・タテ抱っこの子守帯がベビーカーに装着されていることを確認する。



①ベビーカーの後輪ストッパーがロックされていることを確認する。(左右)

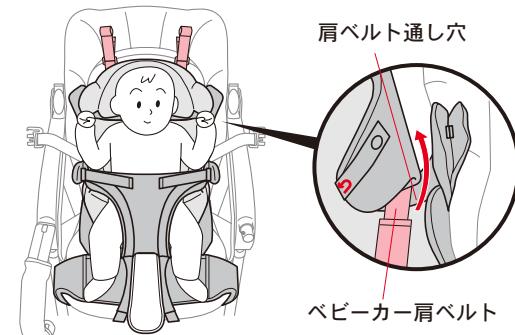


③ベビーカーの股バックルを押して、肩ベルト、腰ベルト、股ベルトを外し、腰ベルト、股ベルトを外側に広げる。

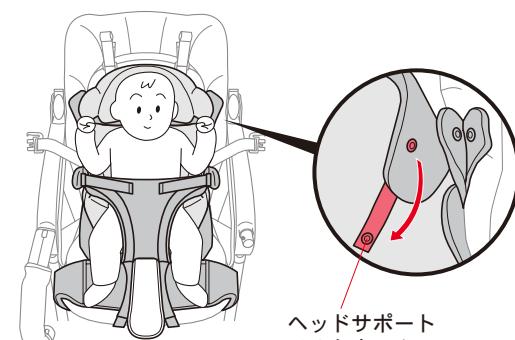


⑤子守帯の肩ベルトカバーホックを外す。(左右)

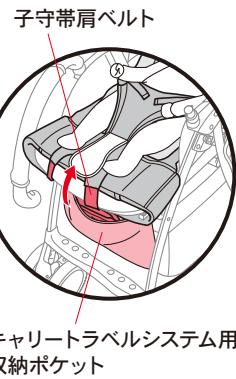
②ベビーカーのフロントガードを開く。



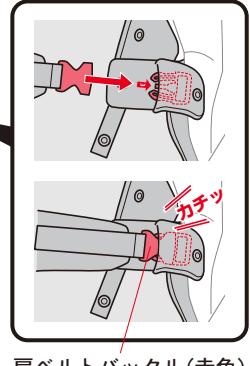
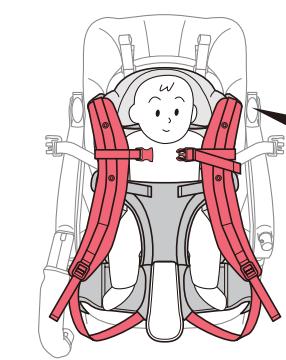
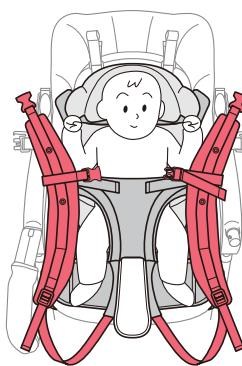
④ベビーカーの肩ベルトを子守帯の肩ベルト通し穴から抜く。



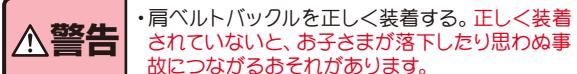
⑥子守帯のヘッドサポートベルトホックを外す。(左右)



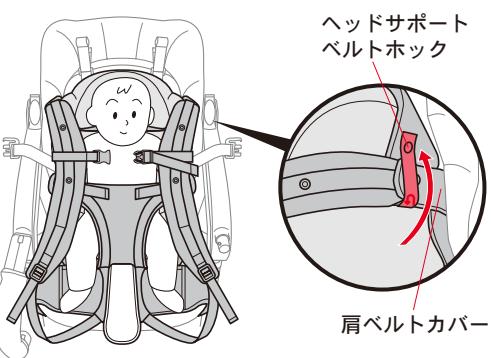
⑦ベビーカーのキャリートラベルシステム用収納ポケットから子守帯の肩ベルトを取り出す。



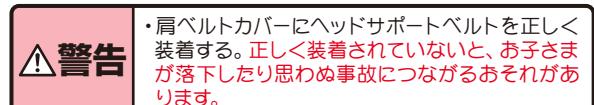
⑧子守帯の左右の肩ベルトバックル(赤色↑)をねじれのないよう「カチッ」と音がするまで差し込む。



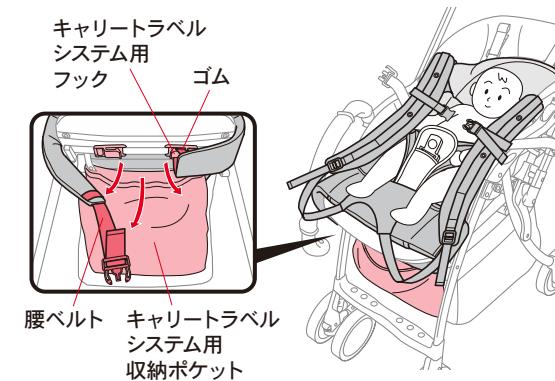
・肩ベルトバックルを正しく装着する。正しく装着されていないと、お子さまが落したり思ひぬ事故につながるおそれがあります。



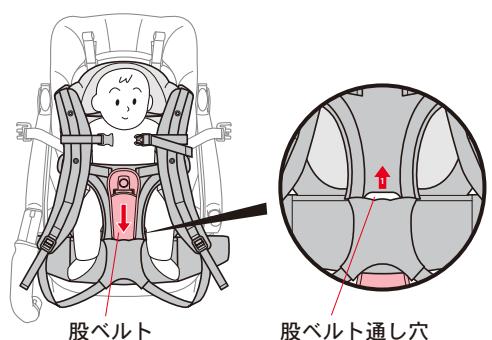
⑨子守帯の左右のヘッドサポートベルト(赤)を肩ベルトカバーに巻き付け、ヘッドサポートベルトホックをとめる。



・肩ベルトカバーにヘッドサポートベルトを正しく装着する。正しく装着されていないと、お子さまが落したり思ひぬ事故につながるおそれがあります。



⑩子守帯の腰ベルトをベビーカーのキャリートラベルシステム用収納ポケットから取り出し、子守帯の腰ベルトのゴムをベビーカーのキャリートラベルシステム用フックから外す。



⑪ベビーカーの股ベルトを子守帯の股ベルト通し穴(↑)から抜く。

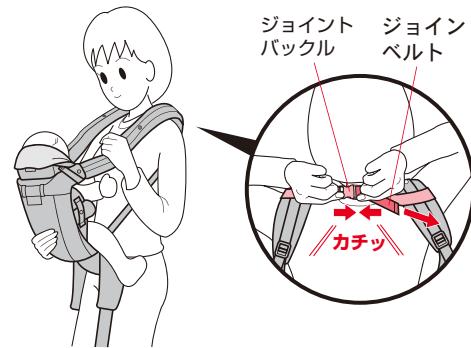


⑫子守帯の左右の肩ベルトを両肩に掛け、抱き上げる。

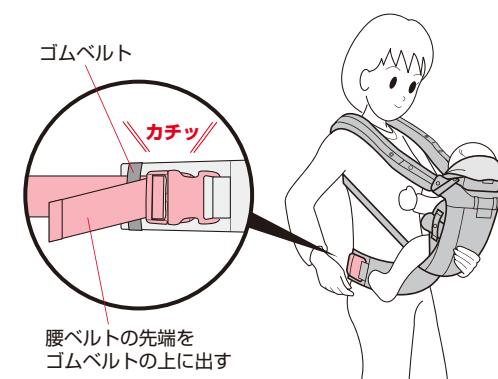
ベビーカーに乗っているお子さまを子守帯でタテ抱っこにする場合(つづき)



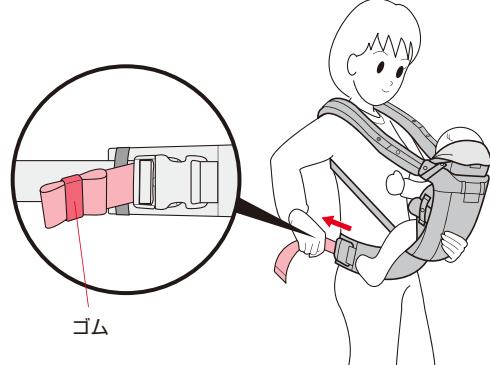
・子守帯の肩ベルト/バックル、ジョイント/バックル、腹部/バックル、腰/バックルは確実にとめる。
お子さまが落下するおそれがあります。



⑬首の後ろで子守帯のジョイントバックルをとめ、
ジョイントベルトを調節する。



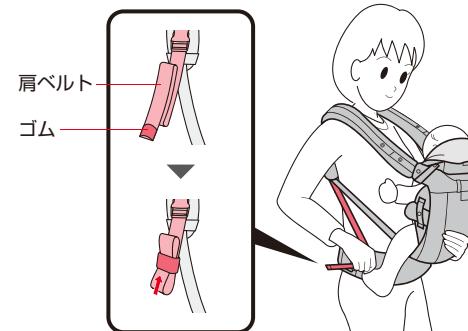
⑭お子さまの足が外に出ていることを確認し、子守帯
の腰バックルをゴムベルトに通して、「カチッ」と音
がするまで差し込む。



⑮子守帯の腰ベルトを調節し、あまつたベルトをゴム
でまとめる。



⑯子守帯の左右の肩ベルトを調節する。



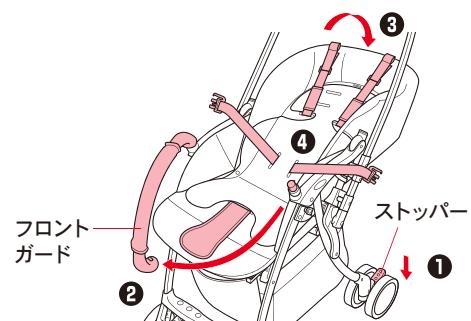
⑰あまつたベルトをゴムでまとめる。

〈お子さまをタテ抱っこした状態〉

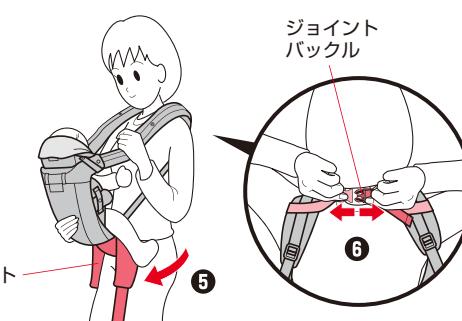
タテ抱っこの子守帯からベビーカーにお子さまを乗せる場合



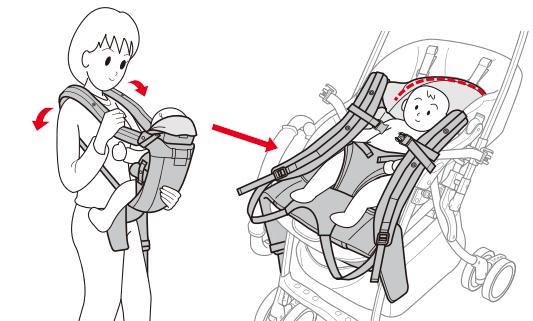
・お子さまを乗せたままの子守帯をベビーカーに乗せる時は、必ず安全な場所で行う。
不安定な場所などでは、お子さまが落下するおそれがあります。



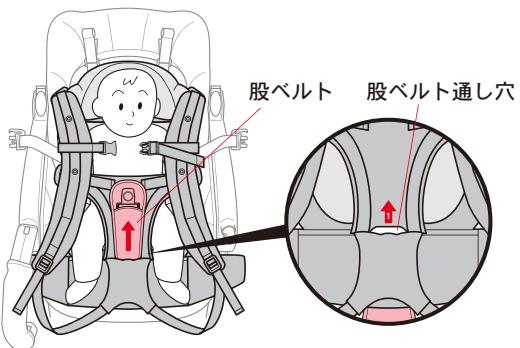
- ①ベビーカーの後輪ストッパーがロックされていることを確認する。
- ②ベビーカーのフロントガードを開く。
- ③ベビーカーの背もたれを倒す。
- ④ベビーカーの肩ベルト、腰ベルト、股ベルトを外し、外側に広げる。



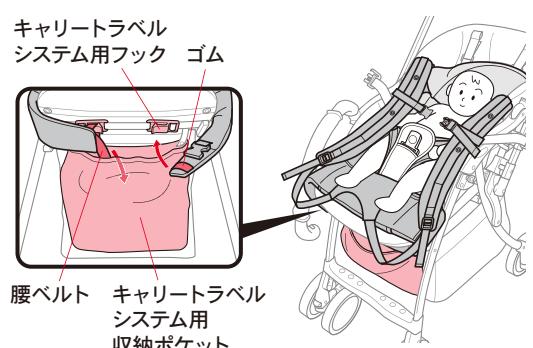
- ⑤お子さまを支えながら、子守帯の腰ベルトバックルを外す。
- ⑥背中に手をまわし、子守帯の肩ベルトにあるジョイントバックルを外す。



- ⑦ベビーカーのインナーシート上部と子守帯のヘッドサポート上部を合わせるようにお子さまを乗せる。

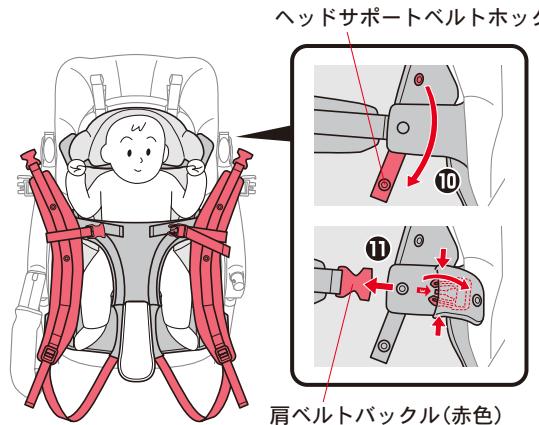


- ⑧ベビーカーの股ベルトを子守帯の股ベルト通し穴(↑)に通す。



- ⑨子守帯の腰ベルトのゴムをベビーカーのキャリートラベルシステム用フックに引っ掛け、腰ベルトをベビーカーのキャリートラベルシステム用収納ポケットに収納する。

タテ抱っこの子守帯からベビーカーにお子さまを乗せる場合(つづき)

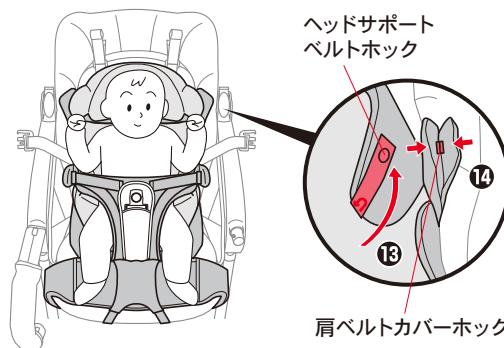


- ⑩子守帯の左右のヘッドサポートベルトホックを外す。
⑪肩ベルトカバーをめくり、左右の肩ベルトバックル(赤色↑)を外す。

- ⑫子守帯の左右の肩ベルトをまとめて、ベビーカーのキャリートラベルシステム用収納ポケットに収納する。

⚠️ 警告

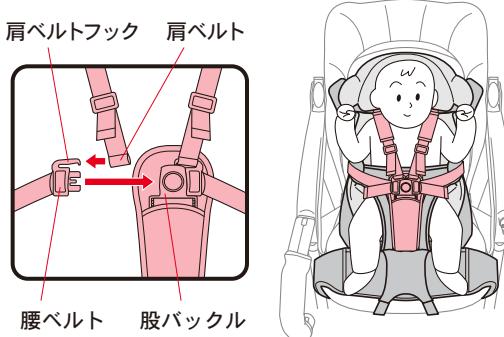
- ・肩ベルトを正しく収納すること。肩ベルトが車輪に絡まるなどしてベビーカーが転倒するおそれがあります。



- ⑬子守帯の左右のヘッドサポートベルトホックをとめる。
⑭肩ベルトカバーのホックをとめる。(左右)

⚠️ 警告

- ・肩ベルトバックルを外した時は肩ベルトカバーホックをとめる。正しくとまつていないとお子さまがけがをするおそれがあります。



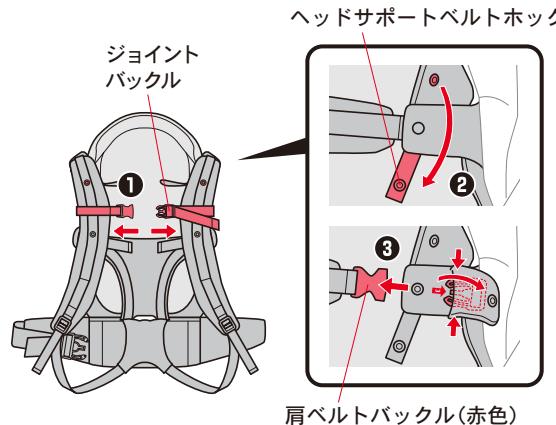
- ⑯ベビーカーの肩ベルトを肩ベルトフックに差し込み、腰ベルトを股ベルトバックルに差し込む。

- ⑰お子さまの身体に合わせてベビーカーの肩ベルト、腰ベルトの長さを調節する。
(ベビーカー取扱説明書参照)

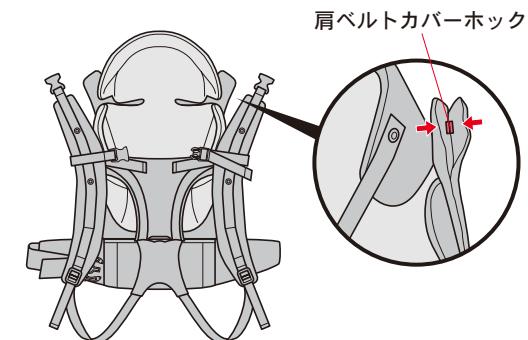
- ⑱ベビーカーのフロントガードを閉じる。

子守帯のヘッドサポートを取り外して使用する場合

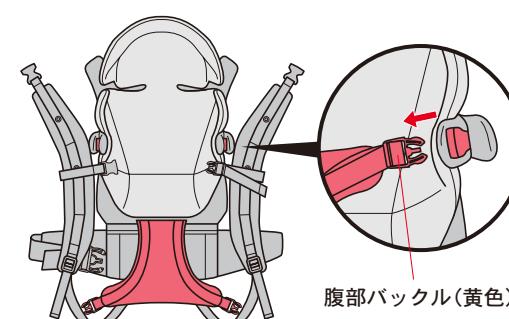
〈子守帯の準備〉



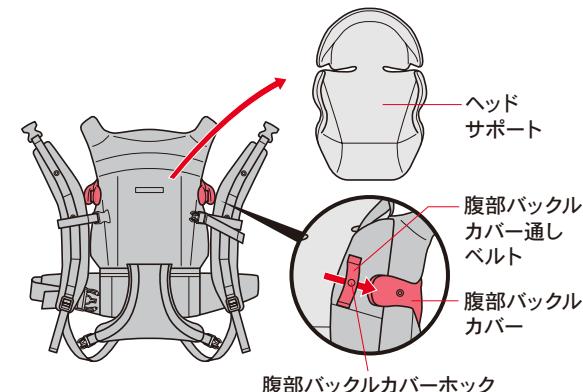
- ①子守帯のジョイントバックルを外す。
②子守帯の左右のヘッドサポートベルトホックを外す。
③肩ベルトカバーをめくり、左右の肩ベルトバックル(赤色↑)を外す。



- ④子守帯の左右の肩ベルトカバーホックをとめる。

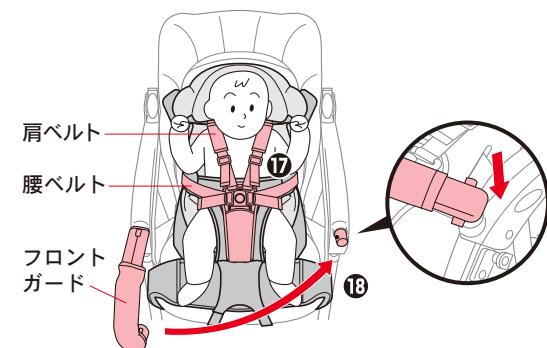


- ⑤腹部バックル(黄色)を外す。(左右)



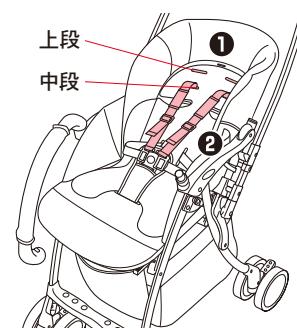
- ⑥子守帯の腹部バックルカバーホックを外し、腹部バックルカバーをヘッドサポートの腹部バックルカバーバンドから抜き、取り外す。(左右)

〈ベビーカーの準備〉



- ⑰お子さまの身体に合わせてベビーカーの肩ベルト、腰ベルトの長さを調節する。
(ベビーカー取扱説明書参照)

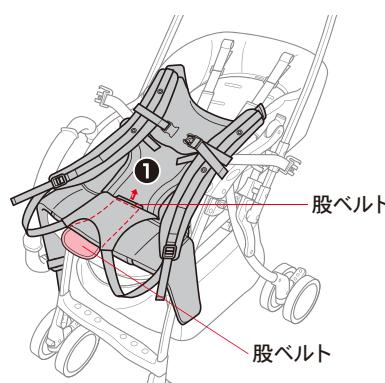
- ⑱ベビーカーのフロントガードを閉じる。



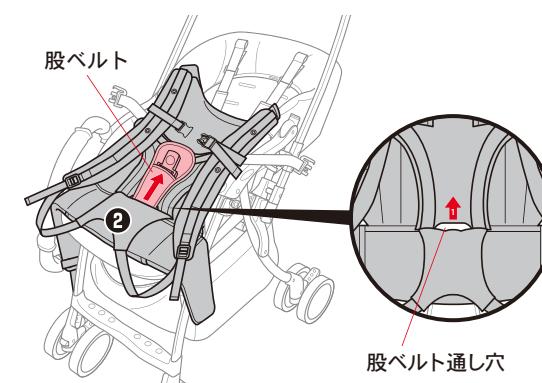
- ①ベビーカーの背もたれを起こした状態にする。
②ベビーカーの肩ベルト位置が中段、上段であることを確認する。

・ベビーカーの肩ベルトの高さ調節は、ベビーカー取扱説明書を参照してください。

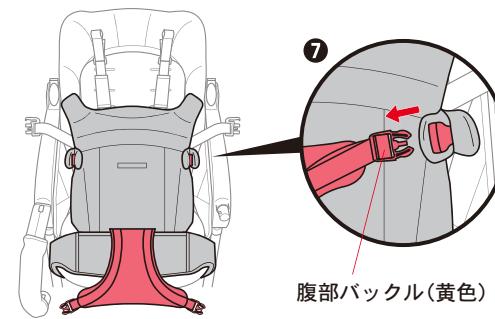
〈子守帯をベビーカーにセットする〉



①子守帯の股ベルト通し穴(↑)とベビーカーの股ベルトを合わせるように置く。



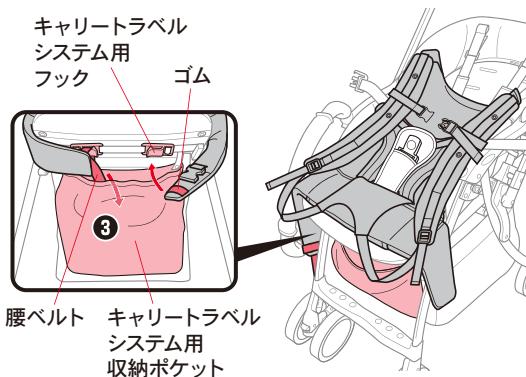
②ベビーカーの股ベルトを股ベルト通し穴(↑)に通す。



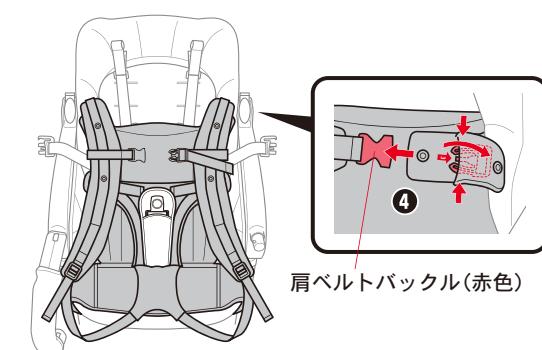
⑦子守帯の腹部バックル(黄色)を外す。



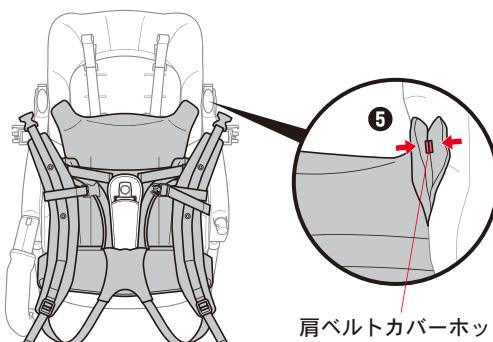
アドバイス •お子さまを乗せ降ろしする時は、子守帯が広がっていることを確認する。



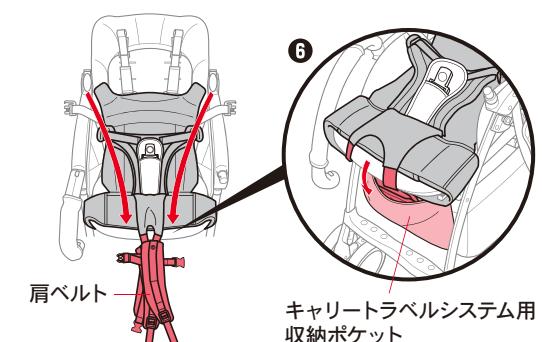
③子守帯の腰ベルトのゴムをベビーカーの足のせサポート部のキャリートラベルシステム用フックに引っ掛け、腰ベルトをベビーカーのキャリートラベルシステム用収納ポケットに収納する。



④肩ベルトカバーをめくり、左右の肩ベルトバックル(赤色↑)を外す。



⑤肩ベルトカバーホックをとめる。



⑥子守帯の左右の肩ベルトをまとめて、ベビーカーのキャリートラベルシステム用収納ポケットに収納する。



・肩ベルトバックルを外した時は肩ベルトカバーホックをとめる。正しくとまつないとお子さまがけがをするおそれがあります。

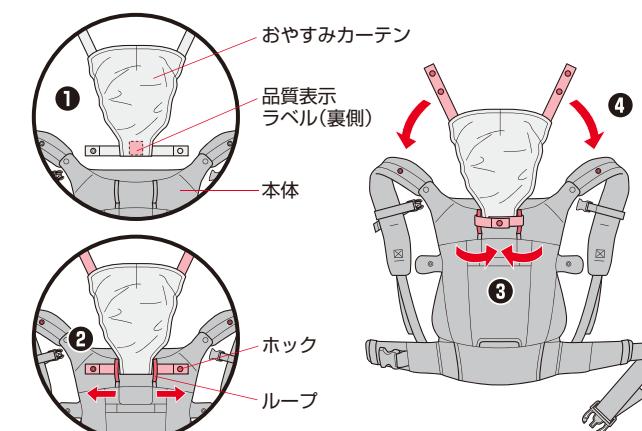


・肩ベルト、腰ベルトを正しく収納すること。肩ベルト、腰ベルトが車輪に絡まるなどしてベビーカーが転倒するおそれがあります。

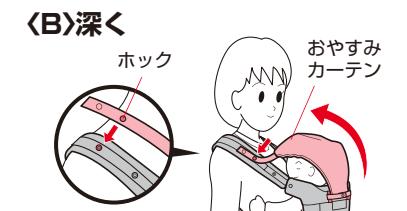
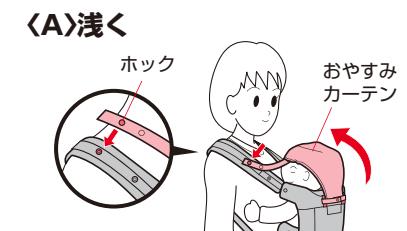
おやすみカーテンの使い方

・子守帯のヘッドサポートを取り外して使用する時は、おやすみカーテンを取り付けてください。

〈取り付け方〉



①おやすみカーテンの品質表示ラベルを本体側に向ける。
②ホックをループに通す。(左右)
③ループに通したホックをとめる。
④ホックを肩ベルトにとめる。(左右)



・お子さまの成長に合わせて2段階に調節できます。

・おやすみカーテンを取り外す時は、逆の手順で行ってください。

・ベビーカーにお子さまを乗せる時は、おやすみカーテンを取り外して、P18を参照してください。